



2017年1月17日

### 国内最大級の木材総合展示会「木と住まいの大博覧会」 [後援：林野庁] **入場無料** 木を用いた住まいや暮らし、建築物の最先端情報を一挙に発信

2月3日（金）～5日（日）東京ビッグサイト 「住まいの耐震博覧会」を同時開催

#### ◆ ニュースポイント ◆

ナイス株式会社（社長：平田 恒一郎、本社：神奈川県横浜市）は、2月3日（金）～5日（日）の3日間、一般社団法人 木と住まい研究協会及び一般財団法人 木構造建築研究所との共催で「木と住まいの大博覧会」を東京ビッグサイトで開催いたします。

「木と住まいの大博覧会」は、構造材や内外装に木材を使った住宅をはじめ、中・大規模木造建築物から木製品、木育、学術研究まで、木に関する最新の製品・技術・情報をふんだんに紹介いたします。人を健やかに幸せにする木の力を五感で体感しながら、一般ユーザーからプロユーザーまで木について学び親しんでいただける木材総合展示会です。



多くの来場者で賑わった昨年の会場

#### ◆ 資源循環型社会の構築に向けて

日本は国土面積3,779万ヘクタールのうち森林面積2,508万ヘクタールで、国土のおよそ66%を森林が占めるという世界有数の森林国です。現在の森林蓄積は49億 $m^3$ に達し、年間で1億 $m^3$ が増加しています。森林は木材の供給だけでなく、水を育んだり、様々な生物を守り育てたり、二酸化炭素を吸収するなど様々な恵みをもたらしてくれます。こうした森林の恩恵を将来に渡って受け取るためには、「伐って、使って、植えて、育てる」という木材資源の循環利用により適切な森林整備が進むことが大切です。こうした考えから国は木の良さや木を利用することの大切さを広く周知し、暮らしの中に国産材製品を取り入れて、森林を育てる「木づかい運動」を展開しています。

木と住まいの大博覧会では、暮らしに木を取り入れた循環型社会の構築に向けて、住宅や木造建築物をはじめ、構造材や内外装材、家具や木工品まで、一般ユーザーからプロユーザーまで幅広く木のある住まいや暮らしを提案します。

#### ◆ 国内外の優良な木材が一堂に介し、木のある暮らしをご提案

様々な木造躯体が立ち並び、都市の中での森林をイメージした展示がされた会場では、50種類を超える国内外の多彩な銘木や樹種が勢ぞろいします。構造材や羽柄材、造作材、家具材などをはじめ、棚やテーブル、ベッドなどのインテリア家具、食器、木の香りがする自然塗料といった木材製品までバラエティ豊かに紹介します。

具体的な暮らしへの取り入れ方について、スギやヒノキ、アカマツ、カラマツと和紙などの自然素材の壁紙を用いたリビングや寝室、和室などに無垢材の家具を配置したインテリア空間や、ウッドデッキやパーゴラ、木のフェンスによるエクステリア空間を提案します。更に、木が本来持つ調湿力や保温力、香りがもたらすリラックス効果をはじめ、使っていくことで味わいが増すといった木の長所について、触れ合い、体感しながら楽しく学ぶことができます。



国内外の多種多様な木材が勢ぞろいする木材ブース

## ◆注目高まる中・大規模木造建築を幅広く紹介

学校や園舎、病院、老人ホーム、店舗など幅広い分野で注目が高まる中・大規模建築物における木造化や木質化については、ナイスグループオリジナルの金物接合による在来軸組工法のパワービルド工法をはじめ木と鉄の複合梁のテクノストラクチャー工法、トラス工法、CLT工法などを紹介します。

会場では、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受け、建築家の隈研吾氏のランドデザインにより市街地再生が進む南三陸町において、隈研吾氏の設計でナイスグループが施工に携わる「さんさん商店街」の実物大構造躯体を展示します。また、耐震性や施工性に優れ、斜線制限などの高さ制限を受けても一階の天井高の確保が容易となるテクノストラクチャー工法による2階建ての木造共同住宅の躯体も展示します。

そのほか、様々な産地の樹種を使用した店舗などに向けた木質外装、ルーバーをバリエーション豊かにご提案します。



大きな軒ひさしが特長な南三陸町「さんさん商店街」の実物大躯体を展示



木と鉄の複合梁「テクノストラクチャー工法」

## ◆ウッドデザイン賞の特設ブース、特別セミナーを開催

木のある豊かな暮らしを普及・発展させて日々の生活や社会を彩りながら木材利用を促進することを目的とする「ウッドデザイン賞 2016」の紹介コーナーを設け、受賞作品の紹介などを行います。

4日には、審査委員長でユニバーサルデザイン総合研究所所長の赤池学氏による『「ウッドデザイン賞 2016」に学ぶ消費者目線の「木づかい」最前線』と題した特別セミナーを開催し、林野庁長官賞受賞作品のショートプレゼンテーションや受賞者によるトークショーを開催します。



ウッドデザイン賞の受賞作を紹介

## 特別セミナー『「ウッドデザイン賞 2016」に学ぶ消費者目線の「木づかい」最前線』

- (1) 日時：2月4日(土) 14:30~15:45
- (2) 場所：会場内アトリウム
- (3) 参加費：無料
- (4) 講師：赤池学氏 ユニバーサルデザイン研究所代表取締役所長 ウッドデザイン賞 2016 審査委員長
- (5) プログラム：



JAPAN WOOD DESIGN  
AWARD 2016

<b>■ウッドデザイン賞2016 概要紹介と受賞作品講評</b>	
ユニバーサルデザイン 研究所代表取締役所長 ウッドデザイン賞2016審査委員長 <b>赤池 学氏</b>	
<b>■ウッドデザイン賞受賞作ショートプレゼンテーション</b>	
ウッドデザイン賞2016 林野庁長官賞ハートフルデザイン部門受賞作品 『準防火地域でもあわしに木が使える！地震と火事に負けない木造2階建て住宅「堀切の家」』 桜設計集団一級建築士事務所代表 <b>安井 昇氏</b>	
ウッドデザイン賞2016 林野庁長官賞ソーシャルデザイン部門受賞作品 『木の持つ快適性を病室に！産官学連携「病院木質化プロジェクト」』 株式会社ハルキ 企画開発室長 <b>鈴木 正樹氏</b>	
<b>■ウッドデザイン賞受賞者によるトークショー</b>	
登壇者	赤池 学氏 安井 昇氏 鈴木 正樹氏 平田 潤一郎
(一社)木と住まい研究協会 専務理事	

## ◆職人の熟練した技術によるヒノキを用いた伝統的な住まいや建築物を紹介

新たにナイスグループの一員となった、ヒノキ造りの伝統的な木造軸組工法による純和風な一戸建住宅や社寺建築などを手掛ける菊池建設株が初出展し、化粧柱に吉野ヒノキ、構造材に静岡県産の富士ヒノキを用いた職人の高度な技術を必要とする数寄屋造りの実物大躯体を茶室と共に展示します。

寺社建築については、これまで携わった建築実例や、伝統的な技法である「枘組構造」について紹介します。



数寄屋造りによる内装（イメージ）

## ◆自治体や大学の最新の取り組みを紹介

東京都（港区）や神奈川県、北海道（小山町）、山形県、福島県、栃木県、茨城県、岐阜県、長野県、和歌山県、徳島県など全国から 11 の都道府県、（一社）全国木材組合連合会、全国森林組合連合会各県が出展し全国の良質な地域産木材を紹介します。

また、東京大学や東京農工大学、筑波大学、宇都宮大学、慶應義塾大学、東京都市大学などによる最新の研究を展示します。



昨年の栃木県ブース

### ■出展大学一覧

大学名	研究室		氏名	研究テーマ
東京大学	大学院 農学生命科学研究科	生物材料科学専攻材料・住科学講座 木材物理学研究室	信田 聡 教授	木の構造と物性、木材の乾燥など熱・水との関係、生物材料と居住快適性の関係
		生物材料科学専攻材料・住科学講座 木質材料学研究室	稲山 正弘 教授 青木 謙治 講師	木質構造
	アジア生物資源環境 研究センター	環境材料設計学研究室	井上 雅文 教授	木材加工学。特に、『圧縮木材』の製造原理、生産システム、評価、利用に関する基礎および応用研究
東京農工大学	農学部	環境資源材料科学教育研究分野 住環境材料学	服部 順昭 名誉教授	耐火構造材の開発、木材のLCA
			安藤 恵介 講師	木材加工・木材乾燥
筑波大学	生命環境科学研究科	木質材料工学研究室	小幡谷英一 准教授	①植物のセル構造とFRP構造を活かした材料の開発 ②木材、楽器、住宅
宇都宮大学	地域デザイン科学部	建築都市デザイン学科	中島 史郎 教授	木質構造材料、木造建築、資源利用
慶應義塾大学	理工学部	システムデザイン工学科	伊香賀俊治 教授	温熱環境、内装木質化が人に与える影響
東京都市大学	工学部	建築学科	大橋 好光 教授	木質構造、特に、木造軸組構法の耐震設計、木造住宅の耐震診断法など

## ◆子どもから大人まで親子で木とふれ合う「木育コーナー」

子どもの心身の発達に良いとされる「木育」。「木育」コーナーでは、木と触れ合って遊ぶことで子どもの力を引き出す、優しい手触りの国産の木材を使ったおもちゃが勢ぞろいします。親子で存分に木とじかにふれて木の香りやぬくもりをお楽しみください。



親子で木とふれ合える「木育コーナー」



◆住まいや暮らしに役立つシンポジウム、セミナーを開催（要予約）（住まいの耐震博覧会と共通）

（要予約）ご予約のお問い合わせ 03-3568-3714 （一社）木と住まい研究協会

会場：アトリウム	
<b>2/4 土</b> 13:15~14:15 <b>木の魅力 建築 防災</b> <b>木材新時代！！木材から地域創生とレジリエンスを考える</b>	<b>2/5 日</b> 13:15~14:15 <b>木の魅力 建築 環境 健康</b> <b>健康な住まいのヒント 香る木づかい</b>
(公社)日本建築士会連合会 会長 三井所 清典 京都大学 生存圏研究所 生活圏構造機能分野 教授 五十田 博 東海大学 海洋研究所 教授 地震予知研究センター長 長尾 年恭 林野庁 未定	(一社)日本木材学会 会長 東京大学 名誉教授 鮫島 正浩 京都大学 大学院総合生存学館(思修館) 学館長特定教授 川井 秀一 慶応義塾大学理工学部 システムデザイン工学科 教授 伊香賀 俊治 消費者代表 (お楽しみゲスト)
パネリスト (一社)木と住まい研究協会 専務理事 平田 潤一郎	パネリスト (一社)木と住まい研究協会 専務理事 平田 潤一郎

## 木と住まいの特別セミナー

会場：アトリウム	
<b>2/3 金</b> 13:30 ~ 16:00	<b>2/4 土</b> 11:00 ~ 17:00
① 13:30~14:10 <b>健康 環境</b> 健康な住まいづくりを再考する 近畿大学 建築学部 学部長 岩前 篤 ② 14:30~15:10 <b>木の魅力</b> 外装材としての木材の耐候性について 森林総合研究所 機能化研究室長 片岡 厚 ③ 15:30~16:00 CLTの実例から学ぶこと(多賀城建設現場) ナイス(株) 事業開発本部 商品開発部	④ 11:00~11:40 <b>防災</b> 首都圏直下・南海トラフ地震とはどんな地震か ~最新の地震予知研究と地震防災研究の最前線~ 東海大学 海洋研究所 教授 地震予知研究センター長 長尾 年恭 ⑤ 12:00~12:40 <b>防災 建築</b> 熊本地震現地調査でわかったこと ~なぜ建物は倒壊したか。その原因と対策とは~ 京都大学 生存圏研究所 生活圏構造機能分野 教授 五十田 博 ⑥ 14:30~15:10 <b>木の魅力 建築</b> サステナブル建築を志向する木造建築への取組み (公社)日本建築士会連合会 会長 三井所 清典 ⑦ 15:30~16:10 <b>木の魅力</b> 快適環境づくりに木の香り 東京大学 名誉教授 谷田貝 光克 ⑧ 16:30~17:00 CLTの設計の実務と課題 ナイス(株) 建設事業本部 木構造事業部
<b>2/4 土</b> 11:30 ~ 15:45	<b>2/5 日</b> 11:00 ~ 16:00
⑨ 11:30~11:50 その時どうする！巨大地震・津波への対応 ㈱ハイドロソフト技術研究所 執行役員兼研究開発センター長 大阪大学客員教授/名城大学特任教授 川崎 浩司	⑩ 11:00~11:40 <b>環境</b> 建築とエネルギー その望ましい未来 東京大学大学院 工学系研究科 建築学専攻 准教授 前 真之 ⑪ 12:00~12:40 <b>健康 環境</b> 幼児から高齢者まで健康に過ごせる暖かな木の住まい 慶応義塾大学理工学部 システムデザイン工学科 教授 伊香賀 俊治 ⑫ 14:30~15:10 <b>木の魅力</b> 杉材の秘めたパワー 住まいに活かし快適な環境を 京都大学 大学院総合生存学館(思修館) 学館長特定教授 川井 秀一 ⑬ 15:30~16:00 熊本地震における復興への取組み ナイス(株) 建設事業本部 建築木構造事業部

◆開催概要◆

名称：木と住まいの大博覧会

日時：2月3日(金) 13:00~17:00  
 2月4日(土) 10:00~17:00  
 2月5日(日) 10:00~16:00

入場料：無料

会場：東京ビッグサイト西展示棟2・3ホール

共催：(一社)木と住まい研究協会、(一財)木構造建築研究所、ナイス株式会社

協賛：木材有力メーカー

出展：木材事業者、自治体、学術機関約50社・団体

後援：林野庁、(公社)国土緑化推進機構、美しい森林づくり全国推進会議、(一社)全国木材組合連合会 全国森林組合連合会、(一社)日本木材学会、(公社)日本木材加工技術協会、(公社)日本木材保存協会 (公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(一財)日本木材総合情報センター ナイスパートナー会連合会、ナイスわくわくクラブ、素適木材倶楽部、(一財)強靱な理想の住宅を創る会 NPO法人住まいの構造改革推進協会

ホームページ：<http://www.nicefair.com/wood/>

この件に関するお問い合わせ先\*\*\*\*\*  
 ナイス株式会社 広報室 宮川・内野 TEL：(045) 501-5048  
 〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F